

# 遠隔監視ソフトウェア移行手順書


AI TECHNOLOGY 株式会社

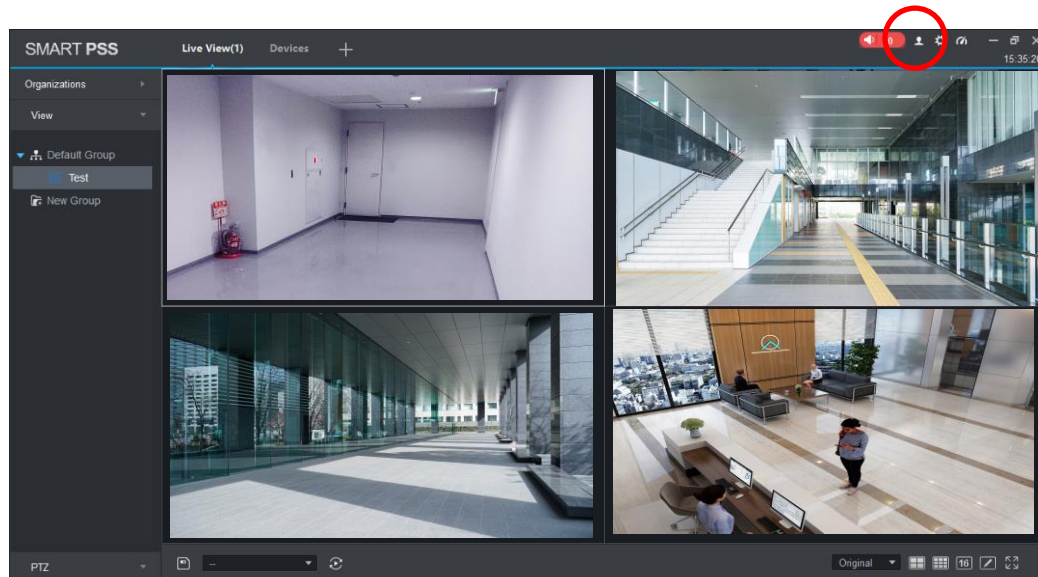
Windows PC で、旧ソフトウェア (SmartPSS) を用いて、P2P 遠隔監視サービスにより防犯カメラ映像をご利用頂いているお客様向けに、新ソフトウェア「Easy-VMS」に移行して頂くための手順をご説明します。

はじめに、「[旧ソフトウェア SmartPSS のバージョン日付の確認](#)」をご確認頂き、遠隔監視のご継続のために新ソフトウェアへの移行が必要かどうかをご確認ください。

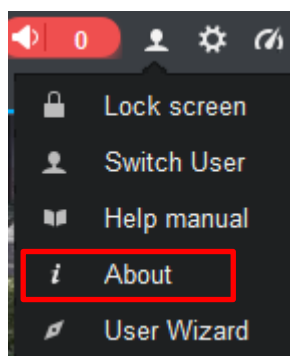
遠隔監視ソフトウェア移行手順書 .....	1
旧ソフトウェア SmartPSS のバージョン日付の確認 .....	2
新ソフトウェア Easy-VMS への移行 .....	3
新ソフトウェア Easy-VMS の動作環境 .....	3
旧ソフトウェア SmartPSS に登録された機器のシリアルナンバーの確認 .....	4
新ソフトウェア Easy-VMS のインストール .....	6
Easy-VMS の初期設定・ログイン .....	8
Easy-VMS への機器の登録 .....	12
Easy-VMS による防犯カメラ映像監視 (簡易ガイド) .....	15
ライブ映像の確認・レイアウトの作成 .....	15
録画映像の再生 .....	17
録画映像のエクスポート .....	20
旧ソフトウェア SmartPSS のアンインストール .....	22

## 旧ソフトウェア SmartPSS のバージョン日付の確認

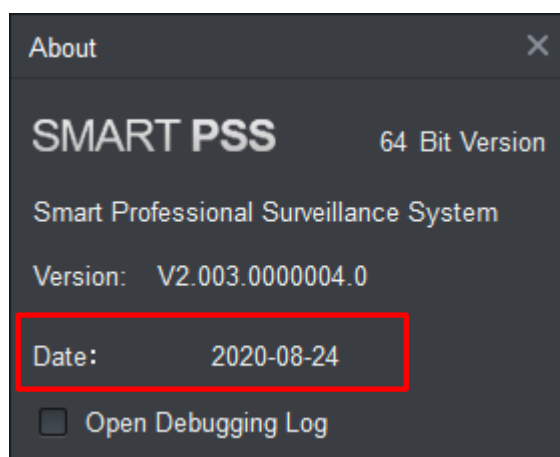
1. SmartPSS を起動し、右上の  アイコンをクリックします。



2. 「About」をクリックします。



3. SmartPSS のバージョン、日付(Date)が表示されます。



日付	P2P 遠隔監視サービスへの影響
2020 年 10 月以前	このソフトウェアに対する P2P 遠隔監視サービスが 2024 年 9 月 30 日で終了します。本書の手順で新ソフトウェア Easy-VMS に移行して頂くことにより、これまで通り防犯カメラ映像の遠隔監視が可能となります。
2020 年 11 月以降	このまま Smart PSS をお使い頂いても、引き続き防犯カメラ映像の遠隔監視が可能です。

## 新ソフトウェア Easy-VMS への移行

以下では、旧ソフトウェア SmartPSS から新ソフトウェア Easy-VMS に移行する手順をご説明します。

### 新ソフトウェア Easy-VMS の動作環境

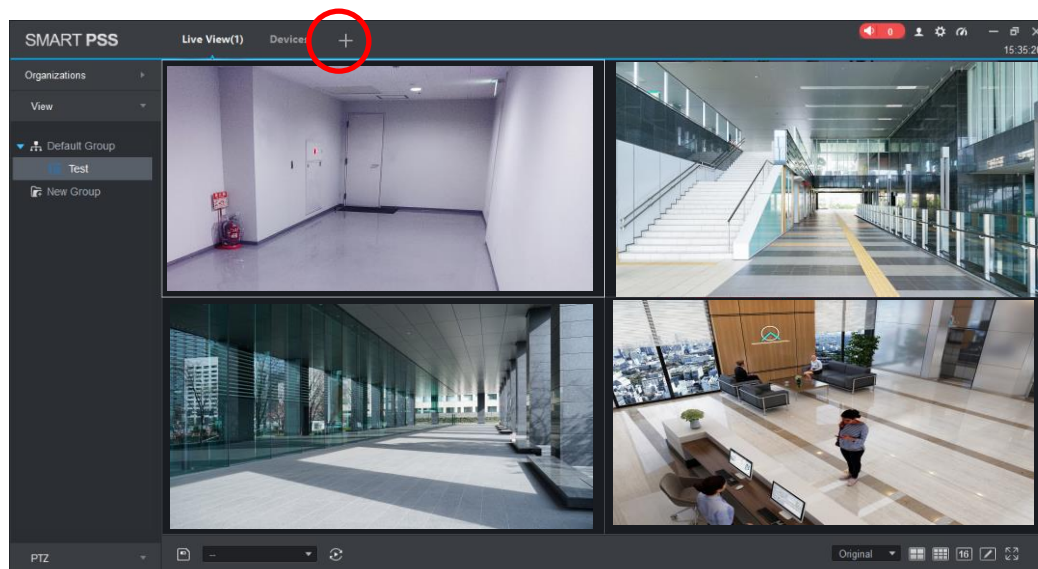
新ソフトウェア Easy-VMS の動作環境は以下の通りです。

CPU	Intel Core i5-6500 同等以上
メモリ	8GB 以上
OS	Microsoft Windows 7 (64bit) Microsoft Windows 8 (64bit) Microsoft Windows 10 (64bit) Microsoft Windows 11 (64bit)
解像度	1280 x 800 以上

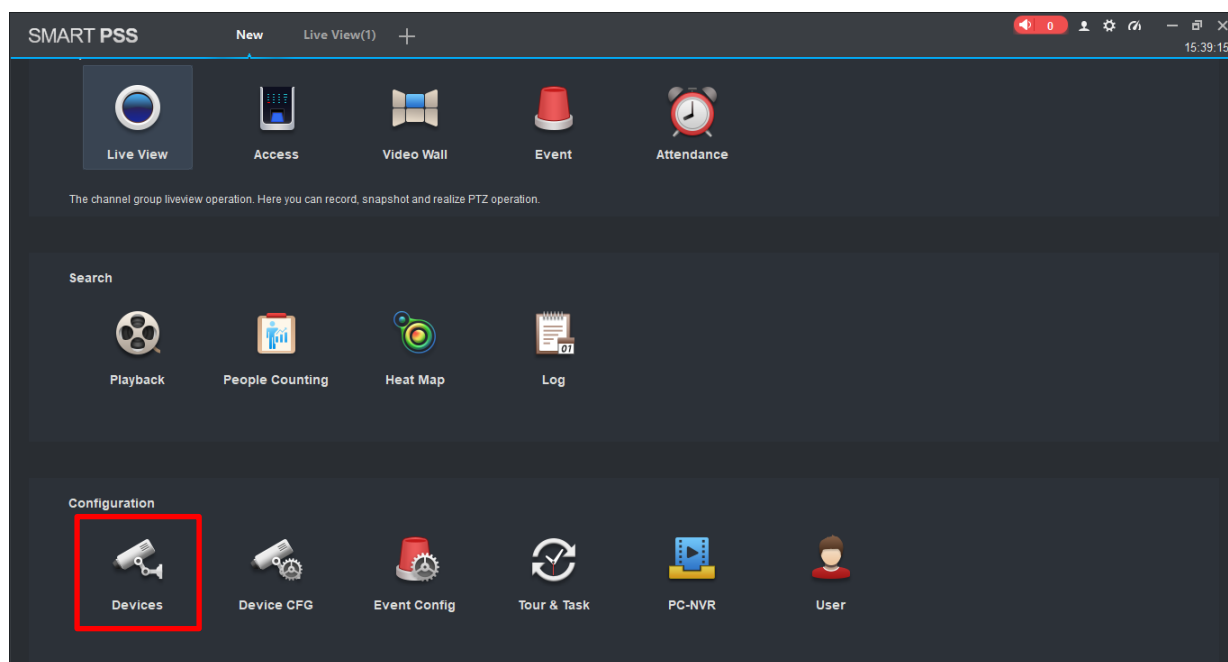
## 旧ソフトウェア SmartPSS に登録された機器のシリアルナンバーの確認

新ソフトウェア Easy-VMS に機器を登録するために、旧ソフトウェア SmartPSS に登録された機器のシリアルナンバーを確認します。

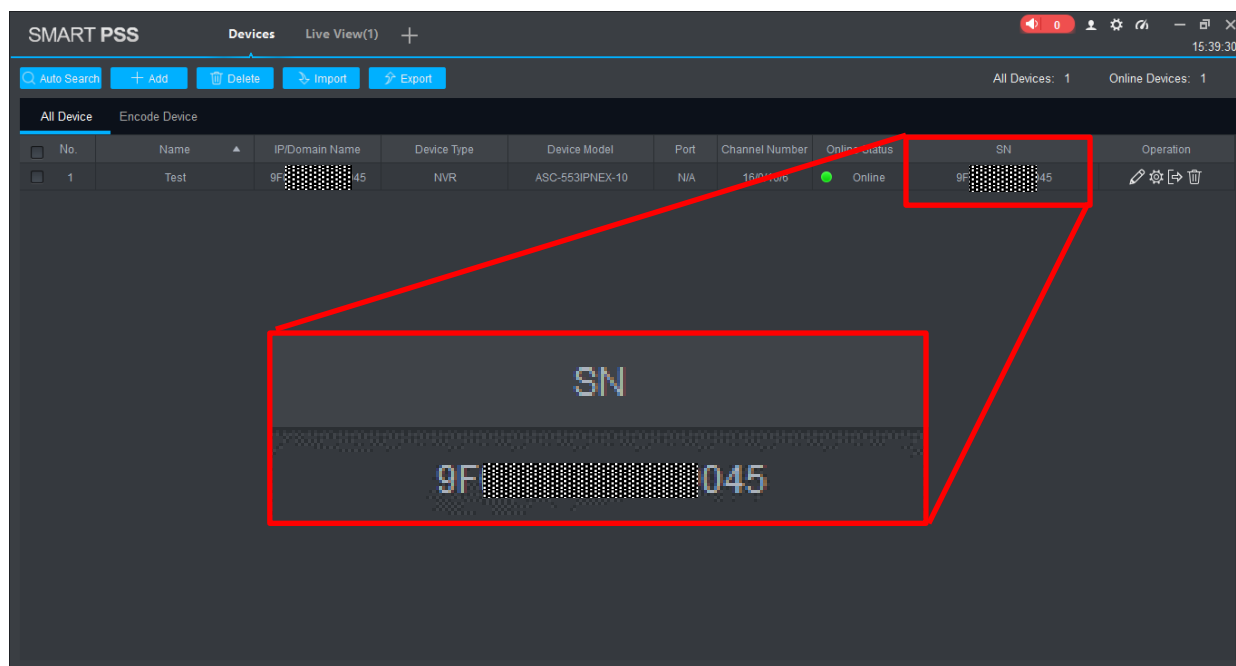
1. SmartPSS を起動し、上部の「+」をクリックします。



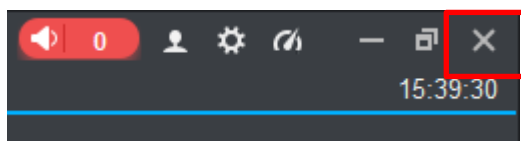
2. 「Devices」をクリックします。



3. 機器のリストが表示されます。機器の「SN」(シリアルナンバー)を確認し、メモしてください。機器が複数ある場合は全てメモします。




4. 右上の「×」アイコンで SmartPSS を終了します。

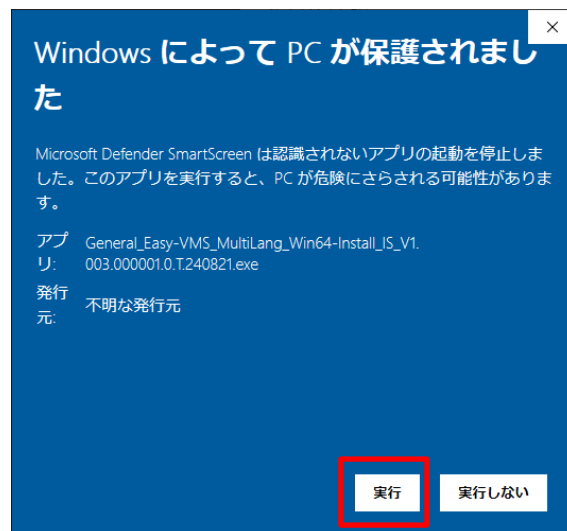
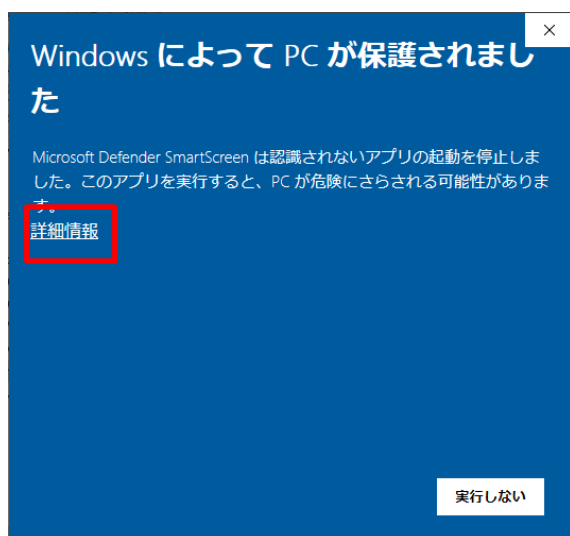


## 新ソフトウェア Easy-VMS のインストール

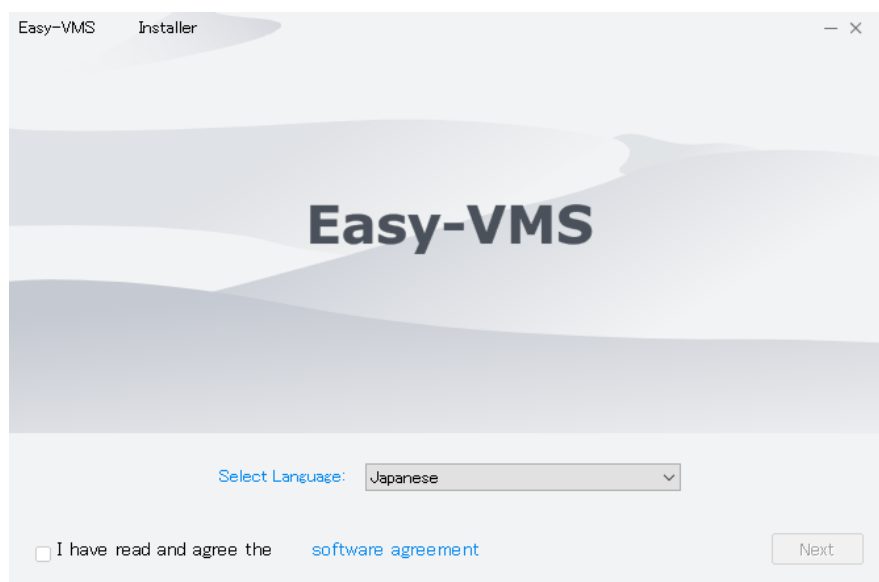
1. インストーラをダウンロードします。弊社ホームページ <<https://www.ai-technology.co.jp/>> にアクセス → 画面上部メニュー より「製品情報」→「カメラシステム」→「遠隔監視ソフトウェア/アプリ移行手順ダウンロードはこちら」よりダウンロードしてください。
2. ダウンロードしたファイル（遠隔視聴ソフト&手順書.zip）を解凍し、インストーラ「General\_Easy-VMS\_MultiLang\_Win64-Install\_IS\_V1.003.000001.0.T.240821.exe」をダブルクリックして起動します。

 General\_Easy-VMS\_MultiLang\_Win64-Install\_IS\_V1.003.000001.0.T.240821.exe

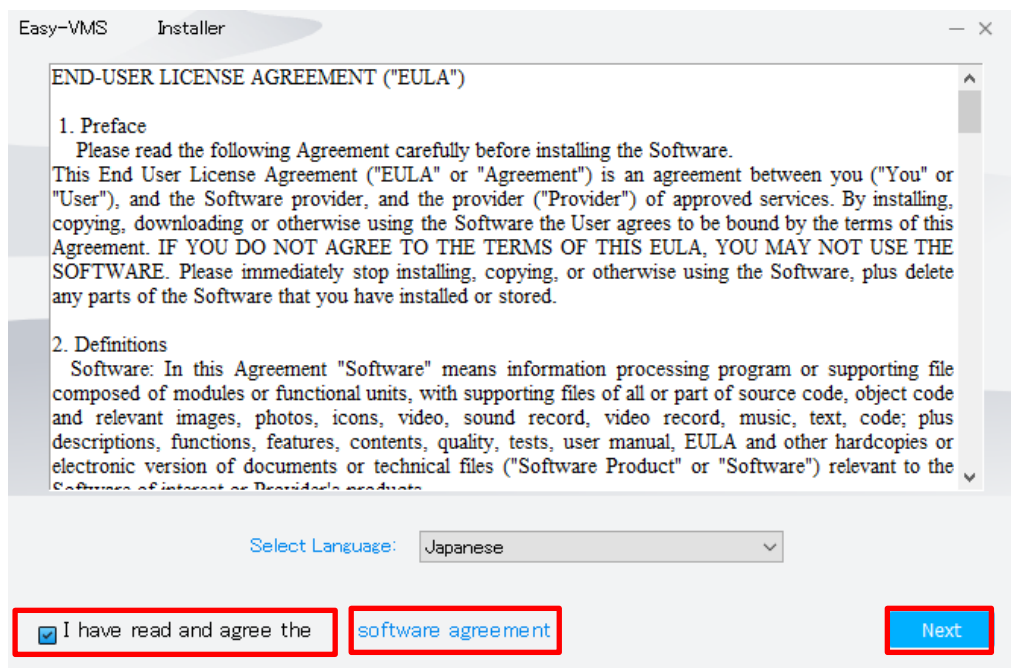
※Microsoft Defender により以下の画面が出る場合は、「詳細情報」⇒「実行」を選択します。



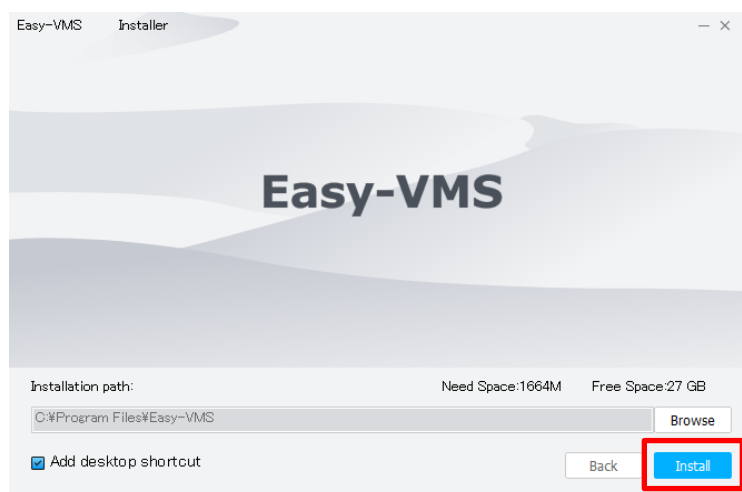
3. インストーラが起動します。



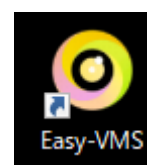
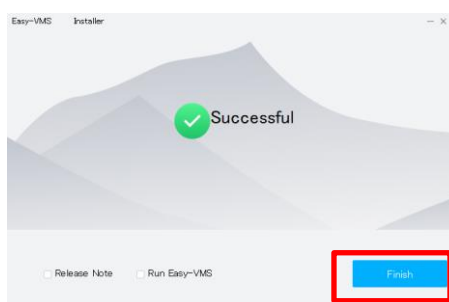
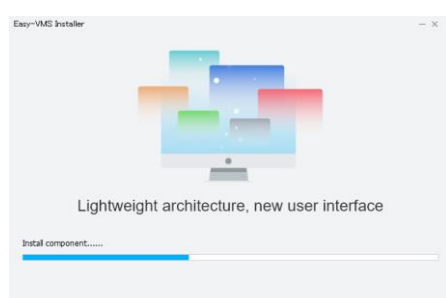
4. 「software agreement」をクリックにより END-USER LICENSE AGREEMENT (ライセンス契約)が表示されます。  
「I have read and agree the software agreement」にチェックを入れて「Next」をクリックします。



5. インストール先のフォルダを選択し「Install」をクリックします。

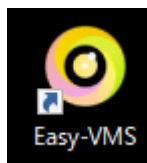


6. インストールが進行し、「Successful！」が表示されるとインストール完了です。「Finish」をクリックしてインストールを終了します。デスクトップに Easy-VMS のショートカットアイコンが作成されます。



## Easy-VMS の初期設定・ログイン

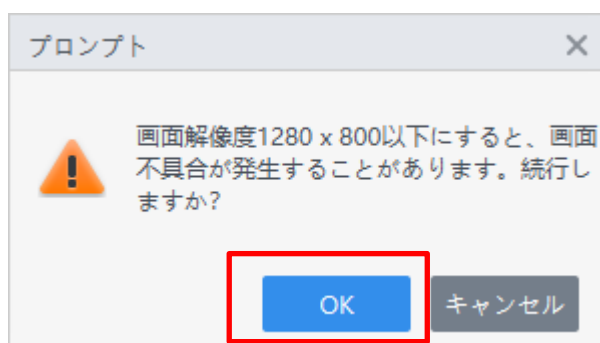
1. Easy-VMS のショートカットアイコンをダブルクリックして起動します。



2. 「ビデオモニター」にチェックを入れて「OK」をクリックします。

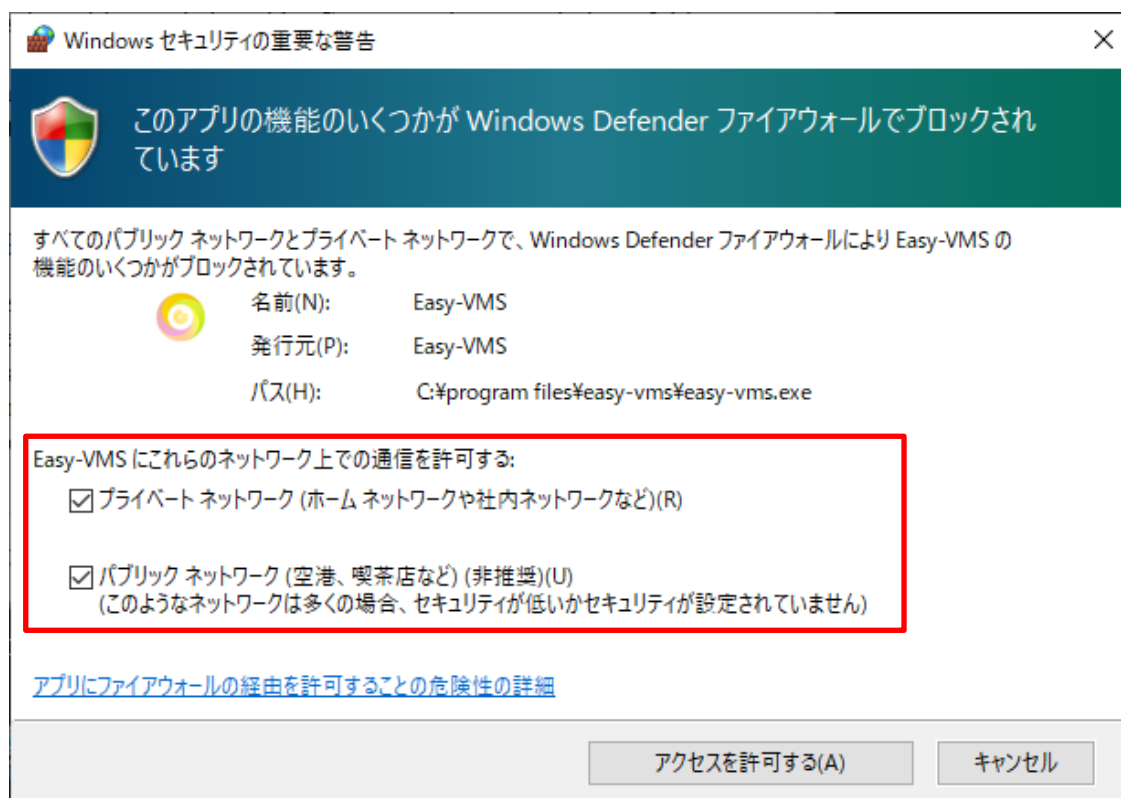


3. 画面解像度に関するプロンプトが表示されます。「OK」をクリックして進めます。





4. 「Windows セキュリティの重要な警告」が表示される場合、Easy-VMS に通信を許可する設定を行います。



5. SOFTWARE LICENSE AGREEMENT (ソフトウェアライセンス規約)が表示されます。同意のチェックを入れて続行します。



6. Product Privacy Policy(ソフトウェアプライバシーポリシー)が表示されます。同意のチェックを入れて続行します。



The image shows a 'プライバシー' (Privacy) dialog box titled 'Product Privacy Policy'. It includes a 'Last modified: Jul 21, 2020' timestamp. The '1. Introduction' section explains that the policy applies to information collected when using the product and does not apply to third-party services. It also states that by checking the consent box, the user acknowledges the policy and terms of use, represents being at least 16 years old, and agrees to be legally bound. At the bottom, there is a checkbox labeled 'ソフトウェアプライバシーポリシーを読み、その条項...' which is checked. To its right are two buttons: '同意する' (Agree) and '同意しない' (Disagree). Both the checkbox and the '同意する' button are highlighted with red rectangles.

プライバシー

### Product Privacy Policy

Last modified: Jul 21, 2020

#### 1. Introduction

This policy applies only to information we collect when you use the Product. This policy does not apply to products or services provided by third party companies or individuals (hereinafter referred to as "Third Party Services").

Please read this Policy carefully to understand our policies and practices regarding your information and how we will treat it.

BY CHECKING THE CONSENT BOX FOR THIS POLICY AND THE TERMS OF USE OR USING OR ACCESSING THE PRODUCT, YOU (A) ACKNOWLEDGE THAT YOU HAVE READ AND UNDERSTAND THIS POLICY AND THE TERMS OF USE; (B) REPRESENT THAT YOU ARE 16 YEARS OF AGE (OR THE YOUNGEST AGE THAT APPLICABLE LAWS PROVIDE FOR AN ADULT) OR OLDER (COLLECTIVELY REFERED AS APPLICABLE AGE); AND (C) ACCEPT AND AGREE THAT YOU ARE LEGALLY BOUND BY THIS POLICY AND THE TERMS OF USE. IF

☒ ソフトウェアプライバシーポリシーを読み、その条項...

同意する 同意しない

7. 任意のパスワードを設定します。パスワードは忘れないように、また漏洩しないように管理をお願いいたします。



The image shows an '初期化' (Initialization) dialog box with two tabs: '1. パスワード設定' (Password Setting) and '2. パスワード プロテクション' (Password Protection). The first tab is active. It contains a warning icon and text: '初めてインストールする時、adminのパスを設置してください' (When installing for the first time, please set the admin password). Below this are three input fields: 'パスワード' (Password), 'パスワードの強度' (Password Strength), and '確認' (Confirm). The 'パスワード' and '確認' fields are masked with dots. The 'パスワードの強度' field shows a progress bar with orange and grey segments. At the bottom, there is a checkbox labeled '登録後、自動ログイン' (After registration, auto login) and two buttons: '次へ' (Next) and 'キャンセル' (Cancel).

初期化

#### 1. パスワード設定

#### 2. パスワード プロテクション

⚠ 初めてインストールする時、adminのパスを設置してください

パスワード

パスワードの強度

確認

☐ 登録後、自動ログイン

次へ キャンセル

8. パスワードを忘れたときのための秘密の質問と答えを設定します。

初期化

1. パスワード設定 2. パスワード プロテクション

⚠ まず、セキュリティ問題を設置してください

問題1 子供の時、一番好きな本は何ですか

答え

問題2 最初の上司のお名前は何ですか

答え

問題3 一番好きな果物は何ですか

答え

終了

9. ログインをクリックします。

Easy-VMS

🌐

admin

🔒

☒ パスワードを保存 ☐ オートログイン

ログイン

[パスワードを忘れ](#)

## 10. Easy-VMS の画面が表示されました。



※Easy-VMS を終了するには、右上の「×」アイコンをクリックします。

## Easy-VMS への機器の登録

SmartPSS に登録されていた機器を、Easy-VMS に登録します。

1. Easy-VMS 画面左下の「デバイスマネージャ」をクリックします。



2. 左上の「+ 追加」をクリックします。



The screenshot shows the Easy-VMS main interface. At the top, there is a header with the Easy-VMS logo, the text '新規' (New), and a link 'デバイス' (Devices). Below the header, there is a navigation bar with three buttons: '自動検索' (Auto Search), '+ 追加' (Add), and '削除' (Delete). The '+ 追加' button is highlighted with a red rectangular box. Below the navigation bar, there is a section titled '全デバイス' (All Devices) which contains a table with columns for 'No.', '名前' (Name), and 'IP'.

3. 右側に機器を登録するためのウィンドウが表示されます。



The screenshot shows a '追加' (Add) window for registering a device. The window has a title bar with the text '追加' and a close button 'X'. The main area contains several input fields and a dropdown menu. The fields are labeled: 'チャンネル名:' (Channel Name), '登録モード:' (Registration Mode), 'IP/ドメイン:' (IP/Domain), 'ポート:' (Port), 'ユーザー名:' (Username), and 'パスワード:' (Password). The 'チャンネル名' field contains a red asterisk and a cursor. The '登録モード' dropdown menu is set to 'IP/ドメイン'. The 'ポート' field contains a red asterisk and the value '37777'. The 'ユーザー名' and 'パスワード' fields contain red asterisks.

4. 各事項を設定し、右下の「追加」をクリックします。



The screenshot shows the '追加' (Add) window with the following fields filled out: 'チャンネル名' is 'Demo1', '登録モード' is 'SN(P2P対応デバイス向け)', 'SN' is '9[redacted]45', 'ユーザー名' is 'admin', and 'パスワード' is represented by a series of dots. The 'チャンネル名' field has a red asterisk. The 'SN' field has a red asterisk. The 'パスワード' field has a red asterisk.



The screenshot shows two buttons at the bottom right of the window: '追加' (Add) and 'キャンセル' (Cancel). The '追加' button is highlighted with a red rectangular box.

項目	設定値
登録モード	SN(P2P 対応デバイス向け)
チャンネル名	(任意の名前を付けてください)
SN	機器のシリアルナンバーを入力します。
ユーザー名	機器のログインユーザー名を入力します。
パスワード	機器のログインパスワードを入力します。

5. 機器の「オンラインステータス」が「オンライン」となりましたら、登録成功です。



※しばらく待っても機器が「オンライン」とならない場合、以下をお試ください。

- お使いのパソコンがインターネットに接続されているかをご確認ください。
- 登録時の設定内容が正しいか、再度ご確認ください。右側の アイコンから設定内容を修正できます。
- 右側の アイコンをクリックして機器をいちど削除し、再度登録をお試ください。
- いちど Easy-VMS を終了し、再度 Easy-VMS を起動することをお試ください。
- 機器がインターネットに接続され、P2P 設定が「オンライン」となっていることをご確認ください。
- ネットワークセキュリティの設定によっては、P2P 遠隔監視サービスにより機器を登録できない場合があります。お使いのパソコンと登録対象機器の通信を妨げるような設定がないか、ネットワーク管理者にご確認ください。

## Easy-VMS による防犯カメラ映像監視(簡易ガイド)

### ライブ映像の確認・レイアウトの作成

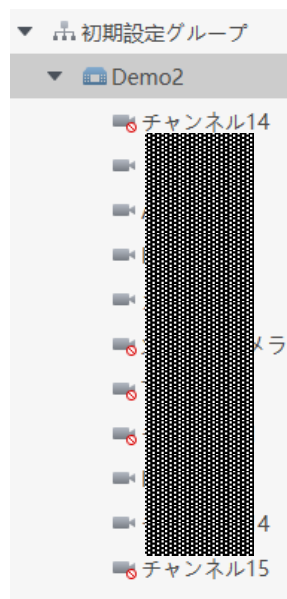
1. 「ライブビュー」をクリックします。




#### ライブビュー

チャンネルグループライブビュー操作。ここでは録画、スナップショットおよびPTZ操作が可能です。

2. 登録した機器が左側にツリー表示されます。



※ツリーが表示されるまで、しばらく時間がかかることがあります。

※映っていないカメラは、赤い小さな「通行止めマーク」がついたアイコン  で表示されます。

3. ご使用のカメラの台数に応じて、右下の画面分割を選択します。




をクリックすると、表示されていない分割数を選択できます。



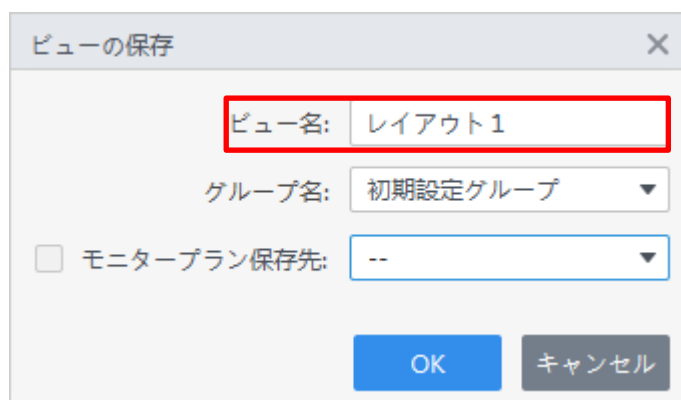
4. レコーダーのアイコンをダブルクリックすると、ライブ映像が表示されます。



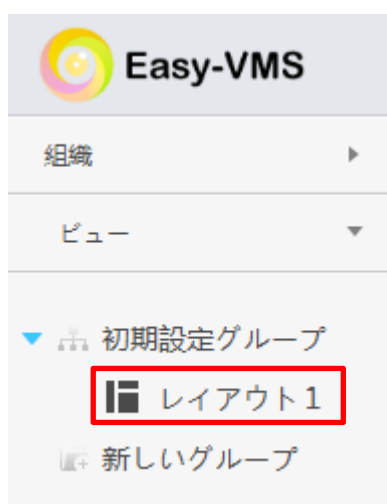
5. 同じライブ映像を簡単に再表示するには、左下の  アイコンをクリックします。



6. ライブ映像表示に名前を付けて「ビュー」として保存します。



7. 保存した「ビュー」は、左側の「ビュー」配下に作成され、ダブルクリックで簡単に再表示できます。



## 録画映像の再生

カメラ1台ずつ再生する方法をご説明します。

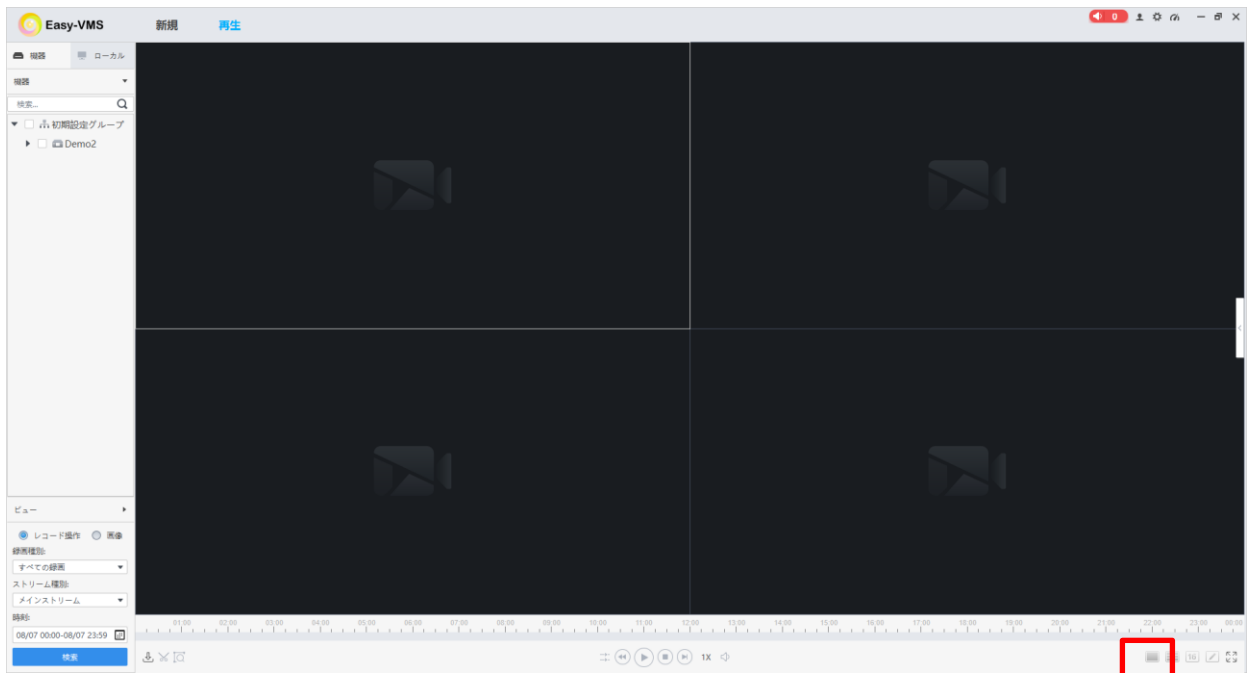
1. 「再生」をクリックします。





### 再生

チャンネルグループのリモートビデオファイルの検索、再生およびエクスポート操作。

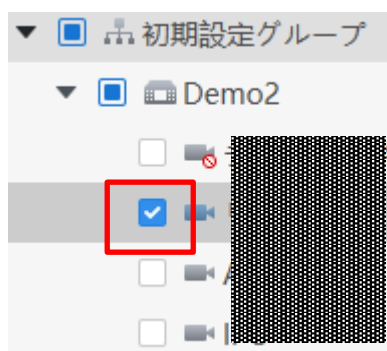
2. 再生画面が表示されます。右下の  をクリックして1画面表示にします。



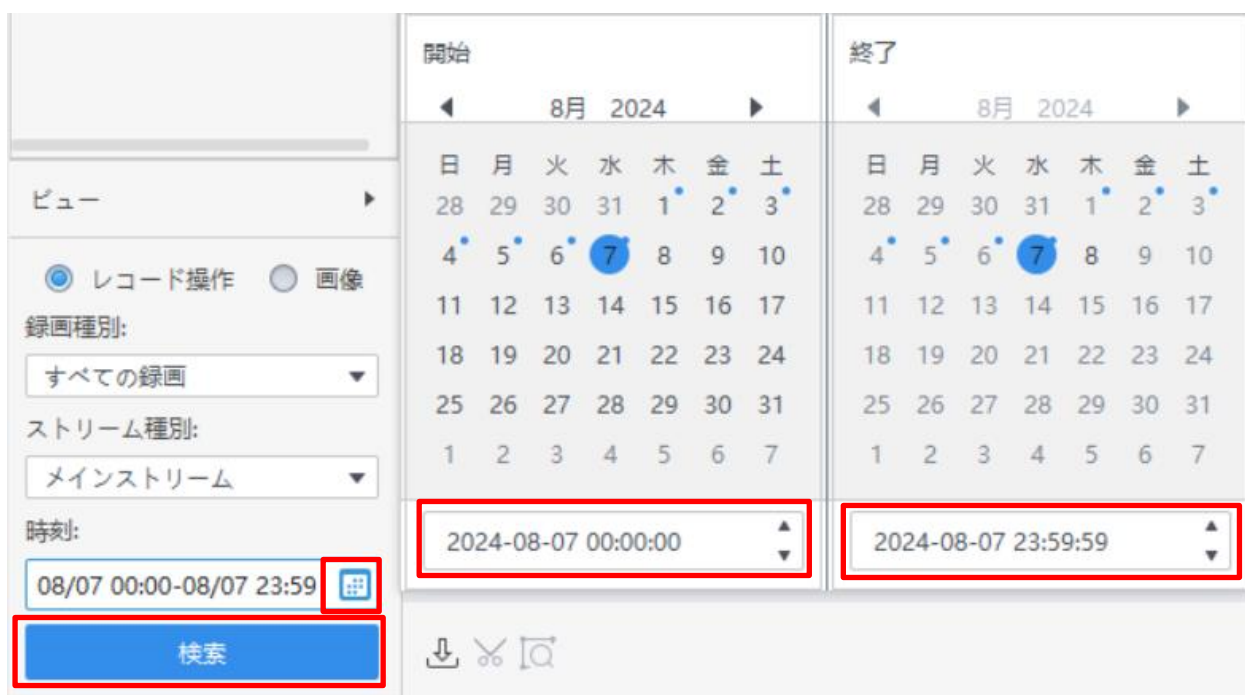
- ※  アイコンが無い場合は  をクリックすると以下の画面が表示されて1画面を選択できます。



3. 再生対象のカメラを左側のツリーから選択します。



4. 左下のカレンダーアイコンをクリックし、録画を検索する期間を指定して、「検索」をクリックします。




5. 録画の存在している時間帯が表示されます。

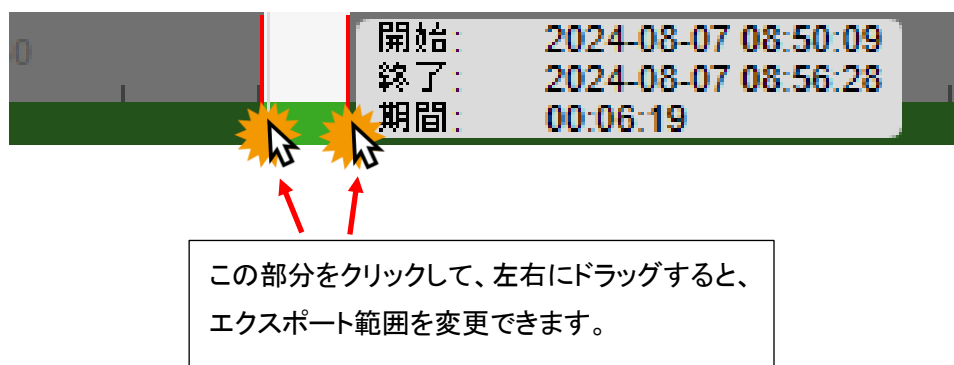



6. 再生を開始したい時刻の位置をクリックすると再生が開始されます。

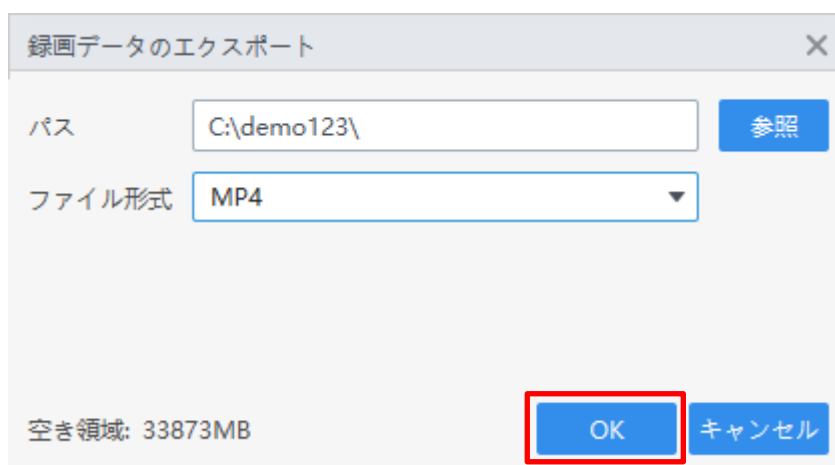


## 録画映像のエクスポート

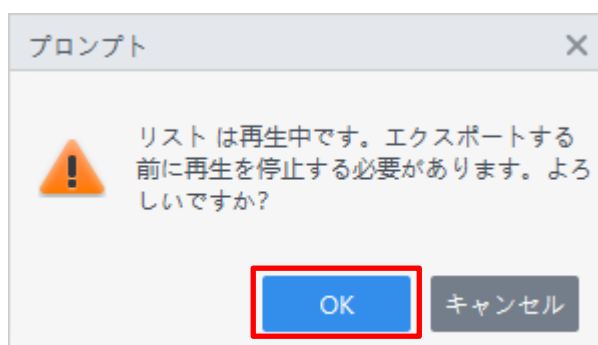
1. 録画映像再生画面で、左下の  アイコンをクリックすると録画映像のエクスポート範囲を選択できます。



2. 再度  をクリックします。保存場所とファイル形式を選択して「OK」をクリックします。



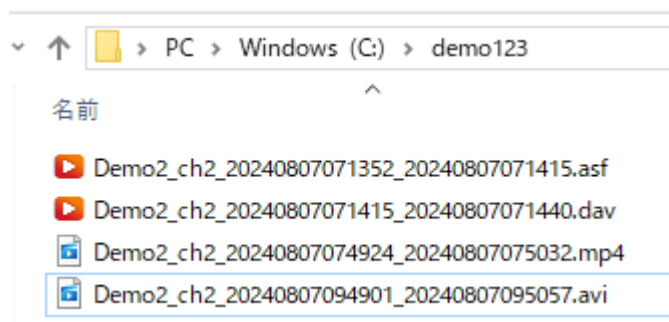
3. 以下のプロンプトが表示されたら「OK」をクリックします。



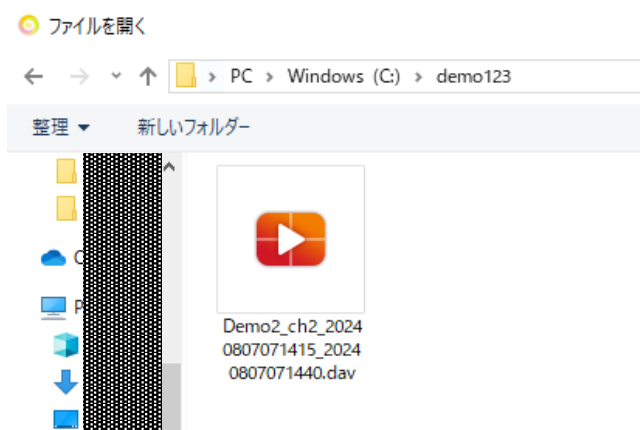
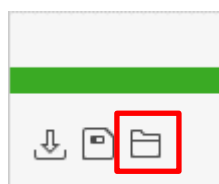
4. エクスポートの進捗が表示されます。エクスポートした時間の長さ、ネットワーク通信速度によっては時間がかかります。



5. エクスポートが完了すると、選択したファイル形式に応じて、指定したフォルダに動画ファイルが作成されます。動画は「VLC」などの映像再生ソフトで再生可能です。



6. ファイル形式として「元フォーマット」(.dav ファイル)を選択した場合は、Easy-VMS の「再生」⇒「ローカル」からファイルを指定して再生可能です。



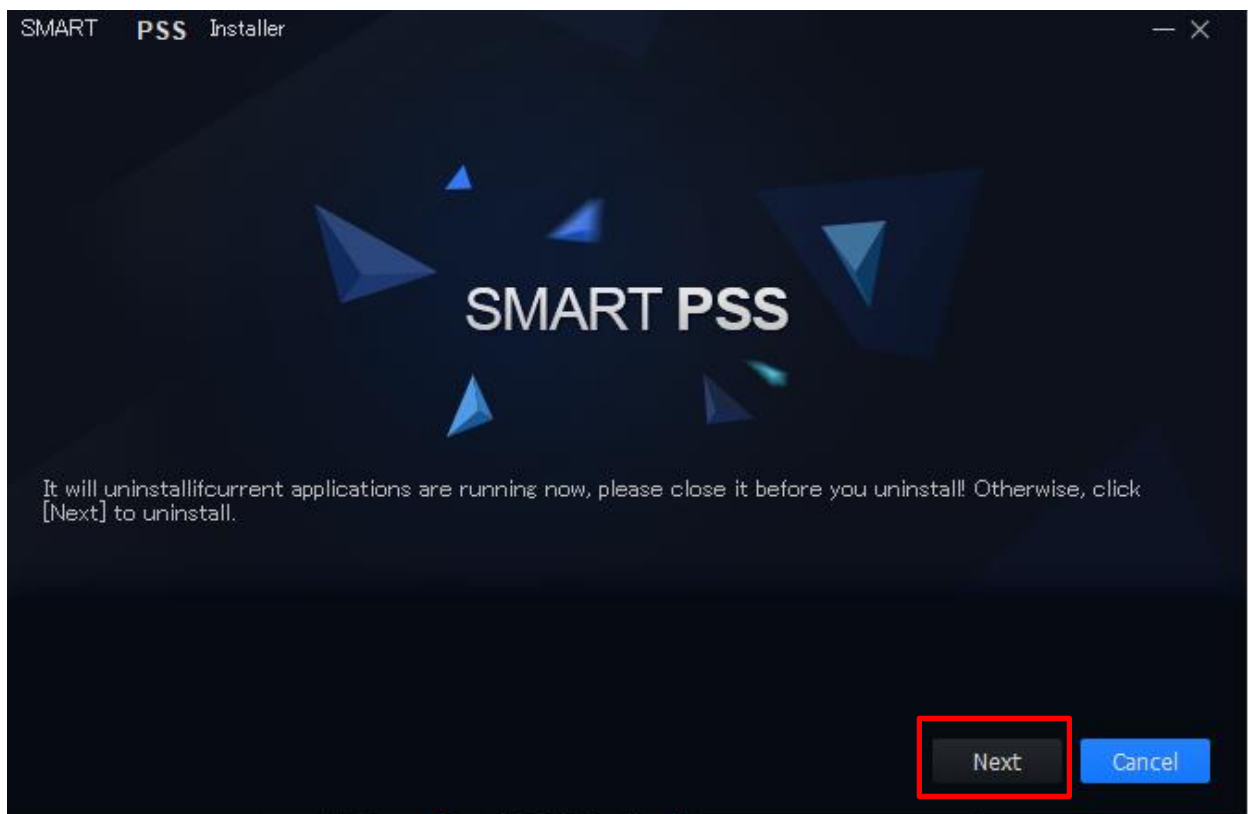
## 旧ソフトウェア SmartPSS のアンインストール

1. 旧ソフトウェア SmartPSS をアンインストールされる場合、Windows の「アプリと機能」より行います。

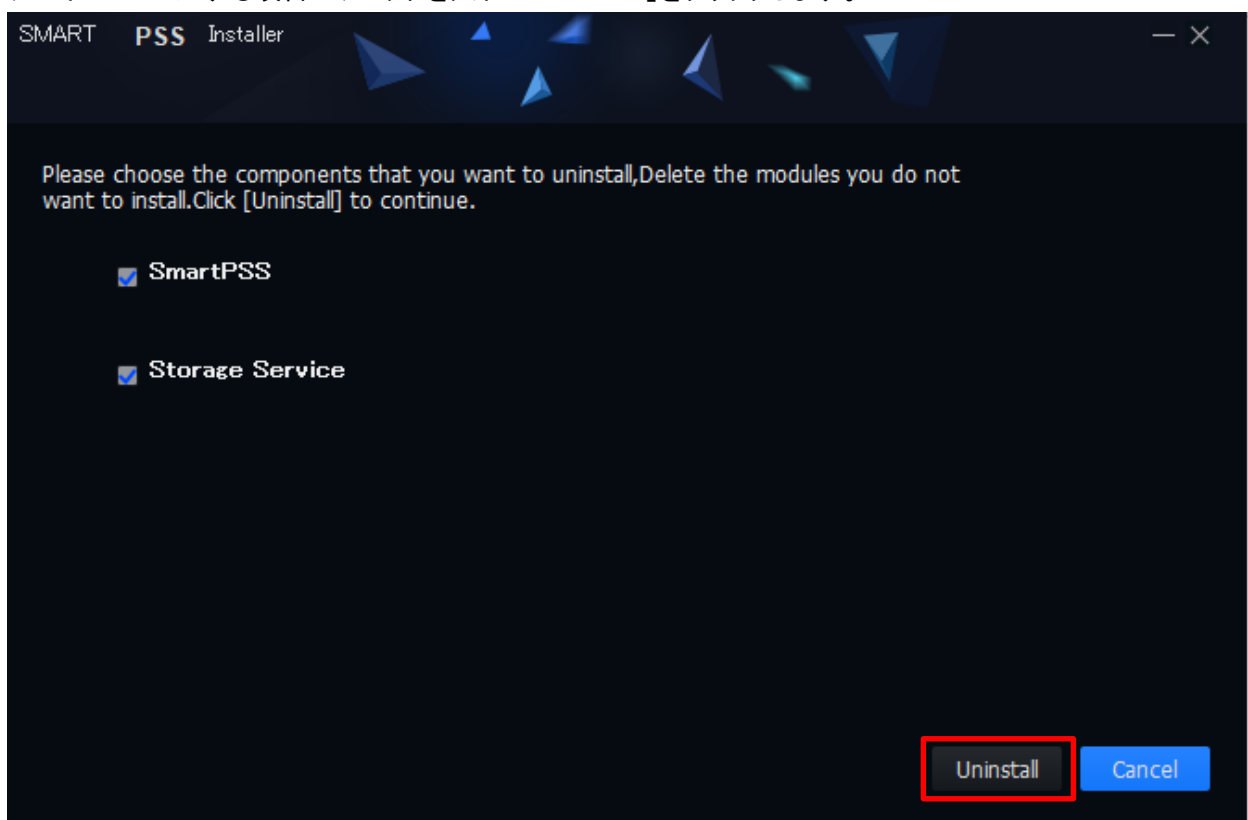
### アプリと機能



2. Next をクリックします。



3. アンインストールする項目にチェックを入れて「Uninstall」をクリックします。



4. この画面が表示されたらアンインストール完了です。「OK」をクリックします。

